

目の健康

イネ科やキク科の花粉 アレルギー反応に注意

アレルギー性結膜炎は春のスギ花粉が原因のものが有名ですが、夏場の植物でも起こします。

イネ科のカモガヤやオオアワガエリなどは5月から9月、キク科のヨモギやブタクサなどは8月から11月くらいに花粉が飛散します。これらは身近にあるため、校外学習に出かけたお子様に結膜炎症状が起こることがあります。強くこすると角膜に傷がついたり、結膜浮腫を起こすため眼科を受診するようにしてください。かゆみが強いときは冷やすと症状が緩和されます。イネ科やキク科のほか、カバノキに対する花粉・食物アレルギーを合併することがあります。

ます。□腔アレルギー性候群とも呼ばれ、もともと花粉症の人がその原因物質と交差反応する食物（主に野菜や果物）を摂取した際に□腔粘膜にアレルギー反応が生じ、喉がイガイガするなどの症状が出ます。

イネ科やブタクサの花粉症がある方はスイカやメロンで出やすく、ヨモギの花粉症がある方はセロリやナッツ類で出やすいことが知られています。症状は基本的に軽く、加熱でさらに減弱するとされますが、まれに重篤なアレルギー反応を引き起こすという報告もあります。花粉症があり、特定の食べ物を食べた後に喉がいがらっぽくなる方はご注意ください。

症状は基本的に軽く、加熱でさらに減弱するとされますが、まれに重篤なアレルギー反応を引き起こすという報告もあります。花粉症があり、特定の食べ物を食べた後に喉がいがらっぽくなる方はご注意ください。

種 ●…花粉との関連が報告されている食物	花粉飛散時期(時期は地域により若干異なります)											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
スギ ●トマト												
ハンノキ ●リンゴ、モモ、イチゴ など												
シラカンバ ●リンゴ、モモ、イチゴ など												
オオアワガエリ ●メロン、スイカ など												
カモガヤ ●メロン、スイカ など												
ブタクサ ●メロン、スイカ など												
ヨモギ ●セロリ、ナッツ類 など												

大上 智弘 先生 プロフィール

平成14年筑波大学卒業、同附属病院眼科、虎の門病院眼科・茨城西南医療センター病院眼科科長、宮久保眼科副院長を経て令和3年4月院長就任
 ■専門分野/白内障・硝子体・眼瞼手術、日本眼科学会認定専門医、網膜硝子体学会、日本眼科手術学会員他

